

◎：最も重要な項目、○：2番目に重要な項目

科目区分	科目名	配当セメスター	1. 倫理課題について多角的に分析し、対応できる能力を有する	2. 保健医療福祉チームにおいて、総合的に看護ケアをマネジメントする管理能力を有する	3. 看護職者及び関連する多職者の中で専門的立場から役割を発揮し、教育的能力を有する	4. 看護現象を科学的に分析・評価し、看護学を発展させるための基礎的研究能力を有する	
共通科目	保健医療福祉特論	1		○	◎		
	保健統計学	1	○			◎	
	看護研究Ⅰ(概論)	1		○		◎	
	看護研究Ⅱ(量的・質的研究)	2		○		◎	
	看護管理・政策論	1		○		◎	
	看護情報科学特論	1	○			◎	
	生命倫理	1	◎			○	
	看護倫理	2	◎		○	○	
	看護理論	2			○	◎	
	行動理論	2		○		◎	
	看護教育学	1	○		◎		
	コンサルテーション論	2	○		◎		
	フィジカルアセスメント	1		○	◎		
	臨床看護病態生理学	1			○	◎	
	臨床看護薬理学	1		○	◎		
	遺伝子診断と疾患の分子生物学	2			○	◎	
	国際医療保健論	2			◎	○	
国際言語文化論入門(英語分野)	2		○		◎		
基盤・機能看護学	基礎看護学特論	1			○	◎	
	看護管理学特論	1		◎		○	
	生体防御・感染看護学特論Ⅰ(感染看護)	1		○		◎	
	生体防御・感染看護学特論Ⅱ(生体防御機能)	1		○		◎	
	シミュレーション論	2		○	◎		
	基盤・機能看護学演習Ⅰ(生体防御・感染看護学)	1・2		○		◎	
	基盤・機能看護学演習Ⅰ(看護管理)	1・2		○		◎	
	基盤・機能看護学演習Ⅰ(療養環境)	1・2		○		◎	
	基盤・機能看護学演習Ⅱ(生体防御・感染看護学)	1・2		○		◎	
	基盤・機能看護学演習Ⅱ(看護管理)	1・2		○		◎	
	基盤・機能看護学演習Ⅱ(療養環境)	1・2		○		◎	
	専門科目	女性健康看護学特論	1	○		◎	
		小児看護学特論	1	◎			○
		慢性看護学特論Ⅰ(セルフケアの再獲得)	1	○			◎
		慢性看護学特論Ⅱ(セルフマネジメント)	1	○			◎
		がん看護学特論	1	○	◎		
		がん終末期看護特論	1	○	◎		
老年看護学特論Ⅰ(老年病看護学)		1	◎	○			
老年看護学特論Ⅱ(認知症高齢者看護)		1	○			◎	
老年施設看護特論		1	◎	○			
地域看護学特論		1			○		
在宅看護学特論		1		◎	○		
精神看護学特論		1	○	◎			
実践看護学演習Ⅰ(女性健康看護学)		1・2	◎		○		
実践看護学演習Ⅰ(小児看護学)		1・2	◎	○			
実践看護学演習Ⅰ(慢性看護学)		1・2	◎	○			
実践看護学演習Ⅰ(がん看護学)		1・2	◎	○			
実践看護学演習Ⅰ(老年看護学)		1・2	◎	○			
実践看護学演習Ⅰ(地域看護学)		1・2	◎		○		
実践看護学演習Ⅰ(在宅看護学)		1・2	◎	○			
実践看護学演習Ⅰ(精神看護学)		1・2	◎	○			
実践看護学演習Ⅱ(女性健康看護学)		1・2	◎			○	
実践看護学演習Ⅱ(小児看護学)		1・2	◎			○	
実践看護学演習Ⅱ(慢性看護学)		1・2	◎			○	
実践看護学演習Ⅱ(がん看護学)	1・2	◎			○		
実践看護学演習Ⅱ(老年看護学)	1・2	◎	○				
実践看護学演習Ⅱ(地域看護学)	1・2	◎		○			
実践看護学演習Ⅱ(在宅看護学)	1・2	◎			○		
実践看護学演習Ⅱ(精神看護学)	1・2	◎			○		
研究科目	特別研究Ⅰ	1・2	○			◎	
	特別研究Ⅱ	3・4	○			◎	